

“真夏のらくらく舟旅通勤” アンケート集計結果（詳細）

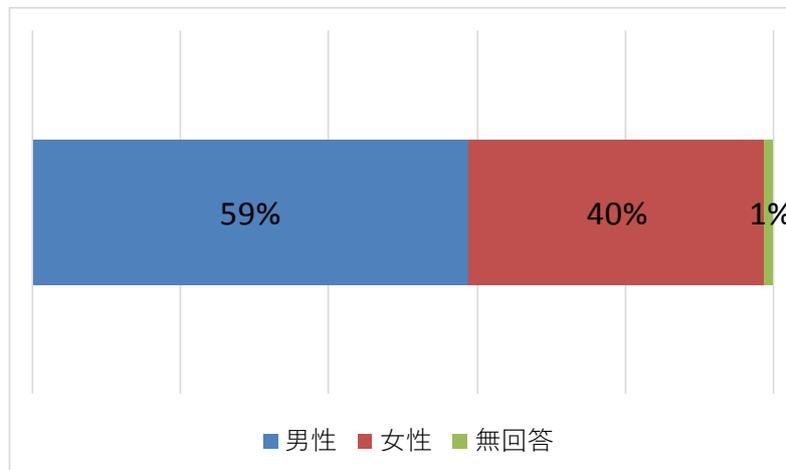
—日本橋～朝潮運河間 東京都舟運社会実験—

（1）回答者の属性について

（設問：あなたのことについてお聞きします。）

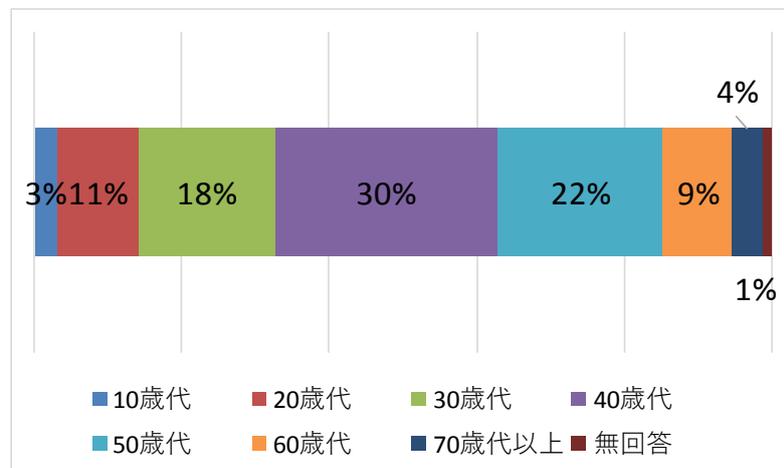
① 性別

・「男性」が約60%、「女性」が40%であった。



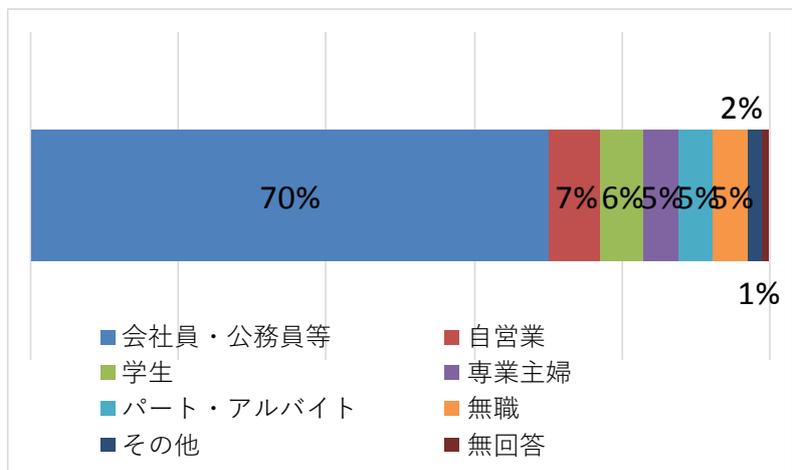
② 年齢

・「40歳代」が30%で最多であったが、「10歳代」から「70歳代以上」まで、各年代に比較的満遍なく分布していた。



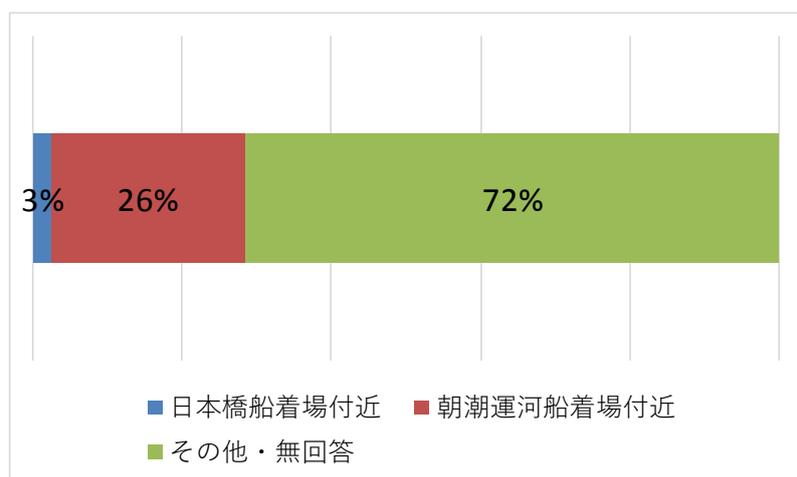
③ 職業

- ・「会社員・公務員等」が70%を占め、最多であった。



④ 自宅所在地

- ・日本橋船着場、もしくは朝潮運河船着場の近くに居住しているかどうかを判定し、集計を行った。
- ・船着場付近以外、または無回答が72%を占めた。朝潮運河船着場付近は26%であったが、日本橋船着場付近は3%に留まった。



(参考) 船着場周辺の居住者の判定方法

徒歩圏を考慮して、日本橋・朝潮運河の各船着場を中心とした半径 1km の円を描き（下図参照）、その範囲内にある駅名及び地名（大半が円内に含まれている駅及び町丁目）が回答に含まれている場合に、回答者が船着場周辺に居住していると判定した。



図 日本橋船着場を中心とした半径 1km の円 (Google マップより)

日本橋船着場付近の駅名・地名	
駅名	神田、東京、大手町、新日本橋、三越前、小伝馬町、日本橋、人形町、水天宮前、茅場町、八丁堀、宝町、京橋
地名 (千代田区)	丸の内 1 丁目、大手町 1 丁目～2 丁目 (全て)、内神田 2 丁目～3 丁目、鍛冶町 1 丁目～2 丁目 (全て)、神田北乗物町、神田紺屋町、神田西福田町、神田美倉町、岩本町 2 丁目
地名 (中央区)	日本橋本石町 1 丁目～4 丁目 (全て)、日本橋室町 1 丁目～4 丁目 (全て)、日本橋本町 1 丁目～4 丁目 (全て)、日本橋小伝馬町、日本橋大伝馬町、日本橋堀留町 1 丁目～2 丁目 (全て)、日本橋富沢町、日本橋小舟町、日本橋人形町 1 丁目～3 丁目 (全て)、日本橋蛸殻町 1 丁目、日本橋小網町、日本橋茅場町 1 丁目～3 丁目 (全て)、八丁堀 1 丁目～3 丁目、日本橋兜町、日本橋 1 丁目～3 丁目 (全て)、京橋 1 丁目～2 丁目、八重洲 1 丁目～2 丁目 (全て)

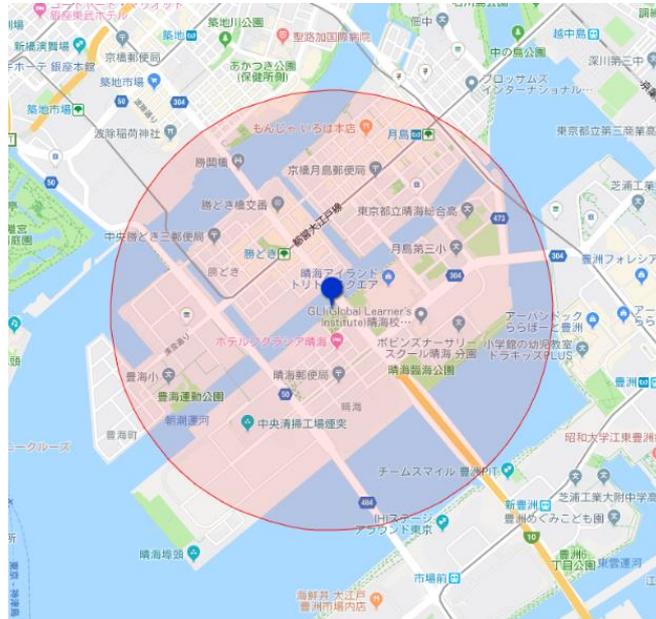


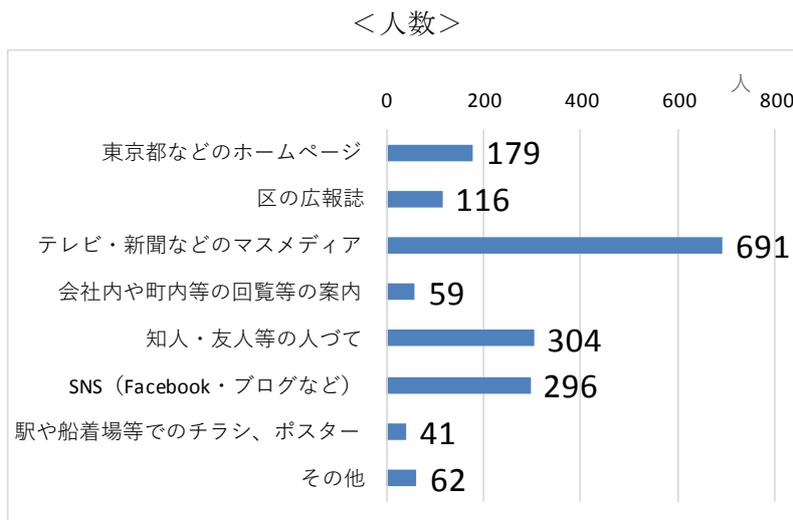
図 朝潮運河船着場を中心とした半径 1km の円 (Google マップより)

朝潮運河船着場付近の駅名・地名	
駅名	月島、勝どき
地名 (中央区)	月島 1 丁目～4 丁目 (全て)、勝どき 1 丁目～6 丁目 (全て)、豊海町、晴海 1 丁目～5 丁目 (全て)

(2) 社会実験の認知経路について

(設問：今回の社会実験をどのように知りましたか。)

- ・「テレビ・新聞等のマスメディア」を通じて社会実験を知った回答者が最多であった。次いで、「知人・友人等の人づて」や「SNS等」から知った回答者も多かった。
(下記のグラフは複数回答の集計)

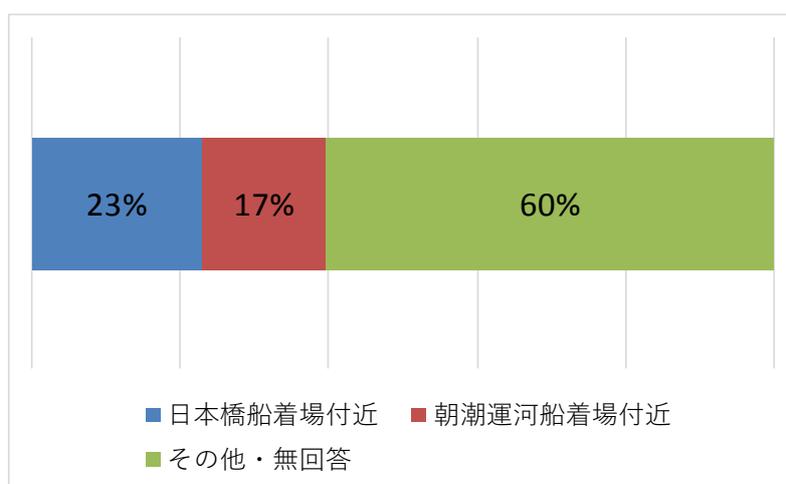


(3) 朝の普段の移動について

(設問：朝の普段の通勤、通学等について伺います。)

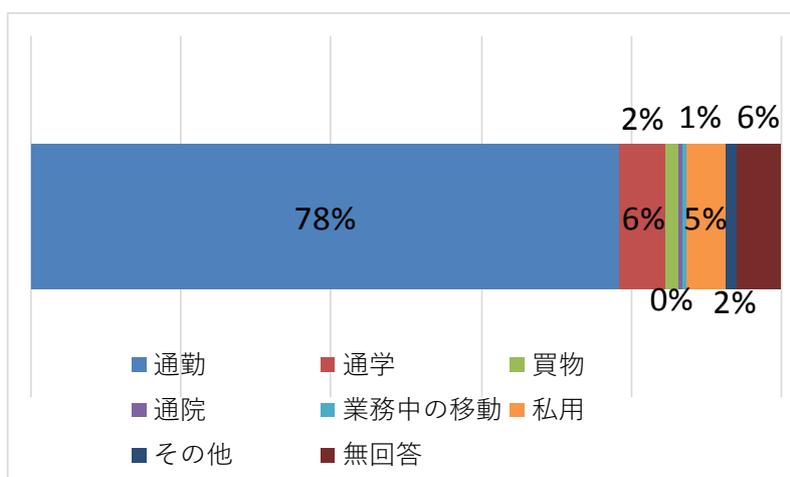
① 朝の普段の移動の目的地

- ・日本橋船着場、もしくは朝潮運河船着場の近くを目的地としているかどうかを判定し、集計を行った。判定方法は、自宅所在地と同様とした。
- ・船着場付近以外、または無回答が60%を占めた。日本橋船着場付近は23%、朝潮運河船着場付近は17%であった。



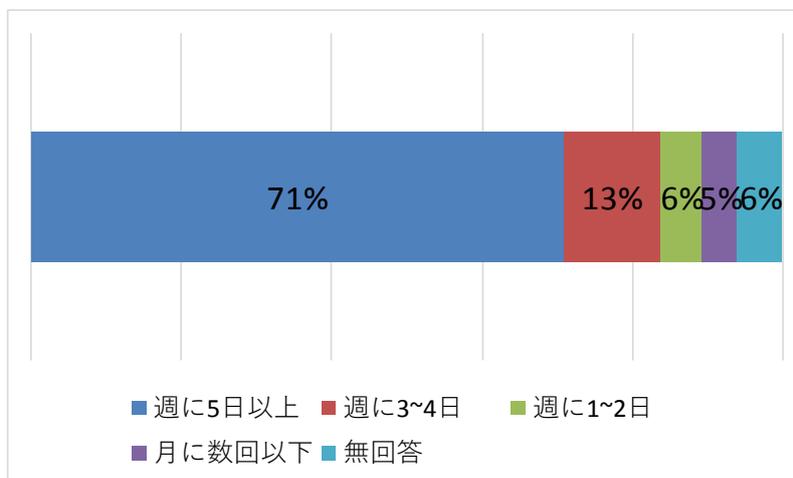
② 朝の普段の移動目的

- ・「通勤」と「通学」が合わせて84%を占めた。



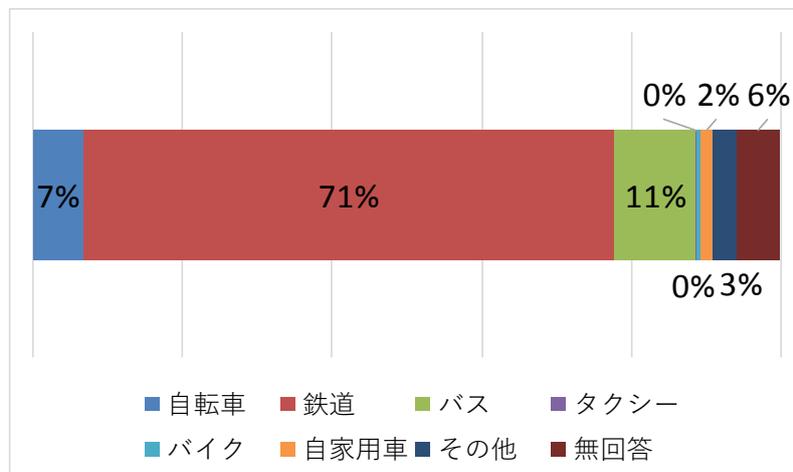
③ 朝の普段の移動頻度

・「週に5日以上」が約70%を占めた。



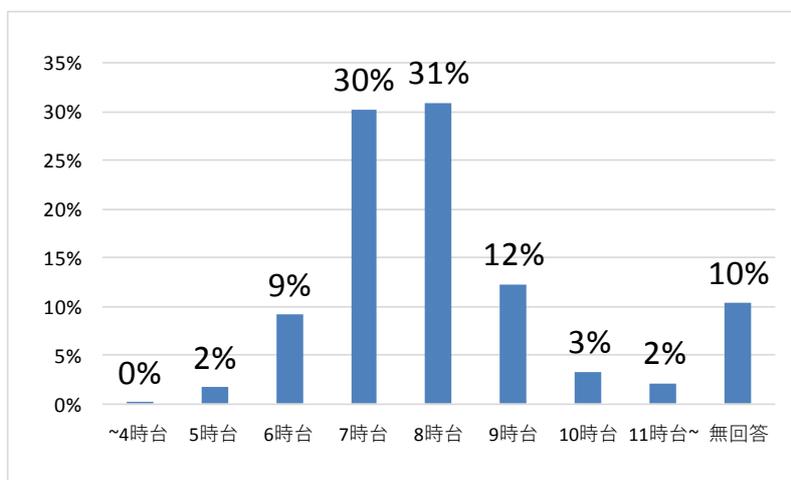
④ 朝の普段の移動の交通手段

・「鉄道」が約70%と最多であり、次いで「バス」や「自転車」が多かった。



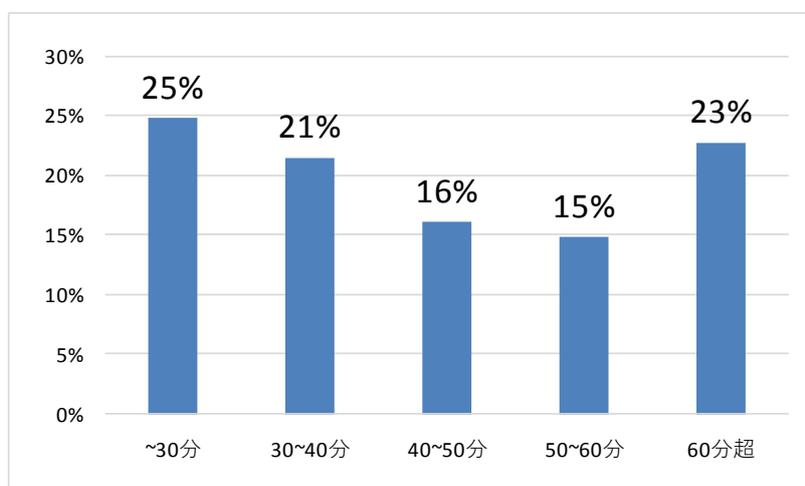
⑤ 朝の普段の移動の出発時刻

・「7時台」及び「8時台」が合わせて約60%を占めた。



⑥ 朝の普段の移動の所要時間

・「30分以下」から「60分超」まで、ばらつきが大きかった。



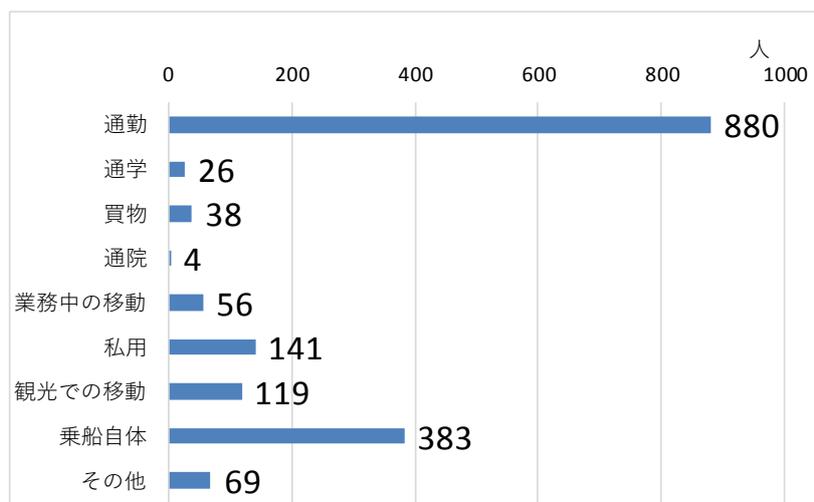
(4) 社会実験への満足度について

(設問：今回の交通手段としての船の社会実験について伺います。)

① 今回の社会実験の乗船の目的

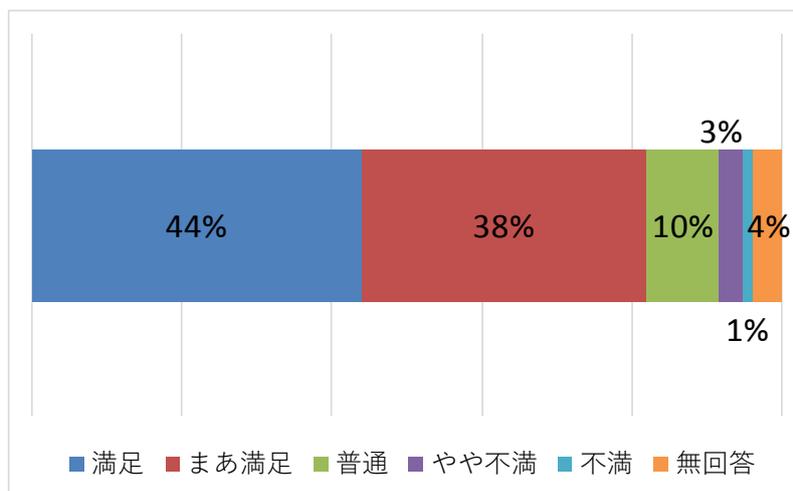
- ・「通勤」が最多で、次いで「乗船自体」が多かった。

<人数>



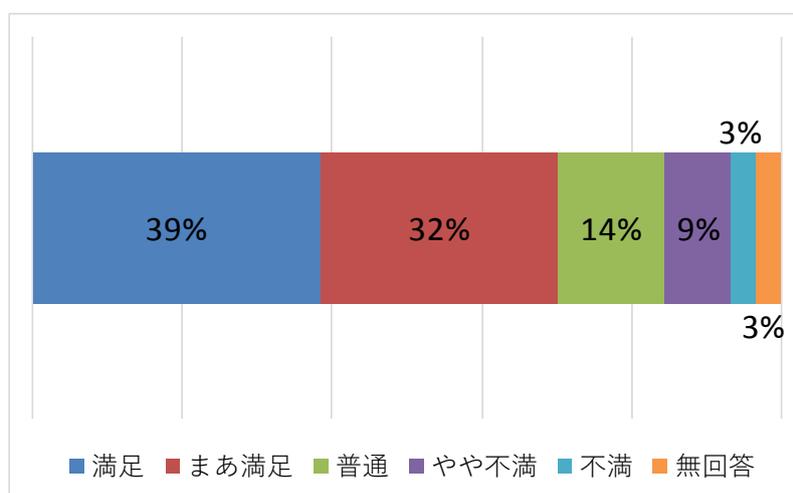
② 今回の社会実験の全般的な内容への満足度

・「満足」と「まあ満足」を合わせて約80%を占めた。



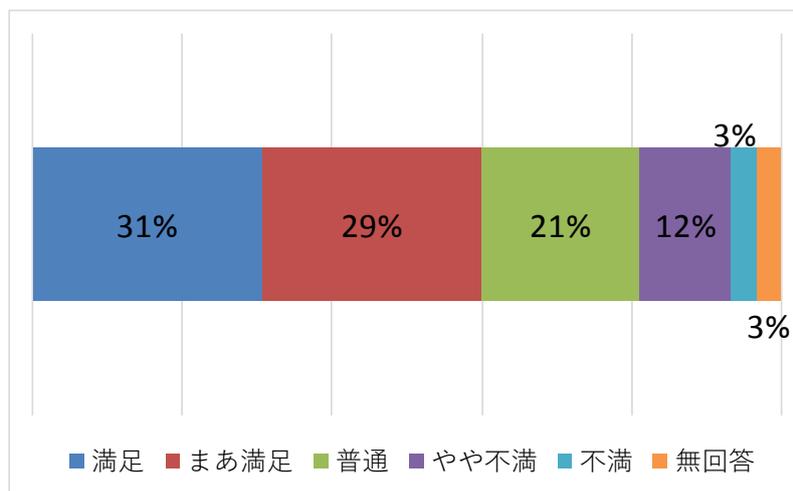
③ 今回の社会実験の設定ルートへの満足度

・「満足」と「まあ満足」を合わせて約70%を占めた。



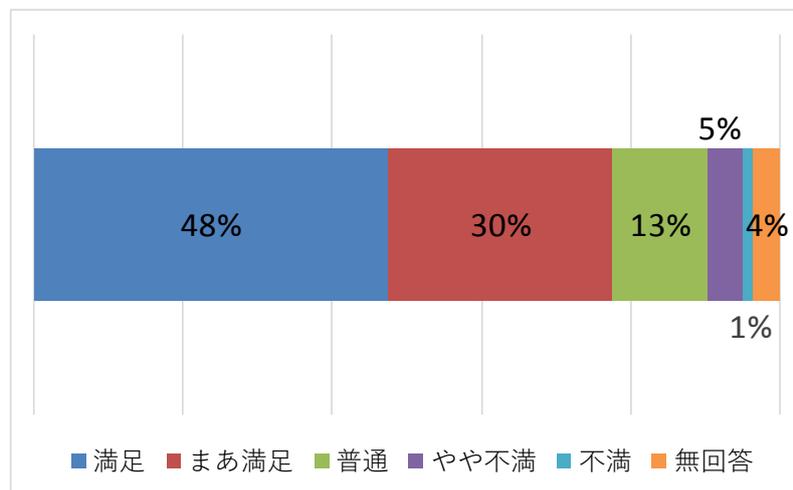
④ 今回の社会実験の所要時間への満足度

- ・「満足」と「まあ満足」を合わせて約 60%を占めたが、全般的な内容に対する満足度と比べ、20 ポイントほど低かった。



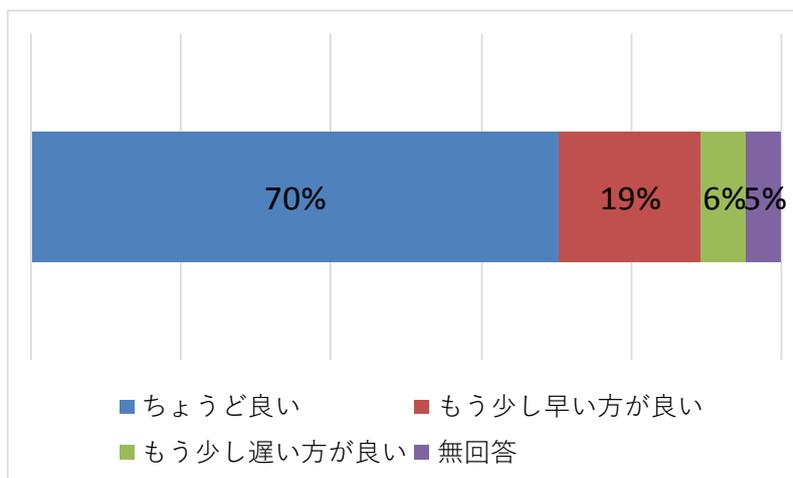
⑤ 今回の社会実験の着席サービスへの満足度

- ・「満足」と「まあ満足」を合わせて約 80%を占めた。



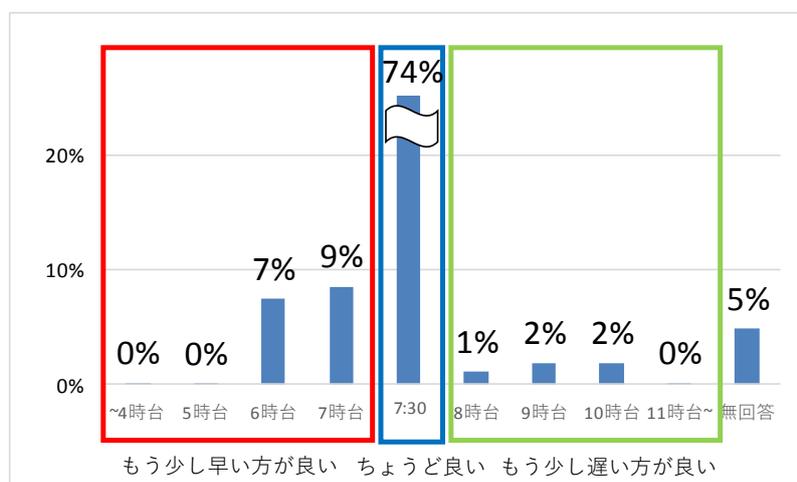
⑥a 今回の社会実験の運航の時刻

・「ちょうど良い」が70%を占めた。



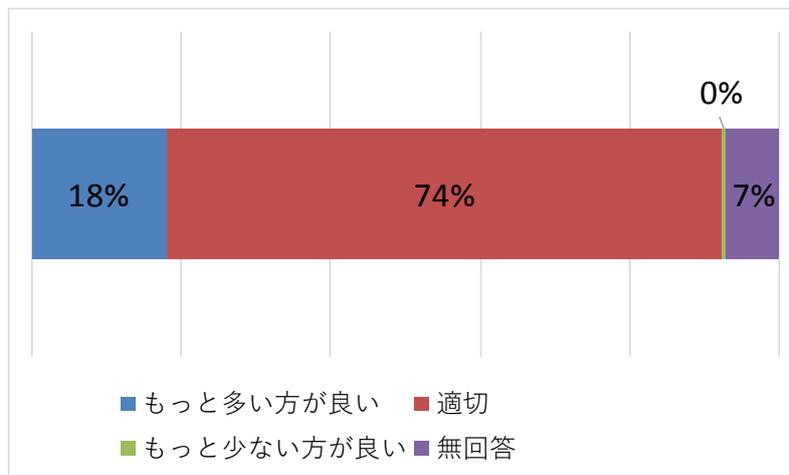
⑥b 今回の社会実験に対して希望する運航開始時刻

・遅くして欲しいという回答者よりも、早くして欲しいという回答者の方が多く、6~7時台からの運航を希望する回答者が一定数いた。



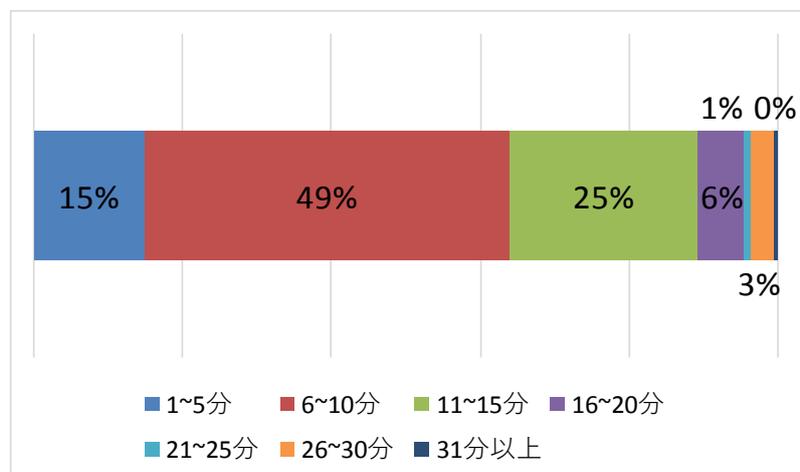
⑦a 今回の社会実験の運航の頻度

・「適切」が74%を占めたが、「もっと多い方が良い」も18%いた。



⑦b 今回の社会実験に対して希望する運航間隔 (Web アンケートにのみ本設問あり)

・「10分以下」が64%を占めた。

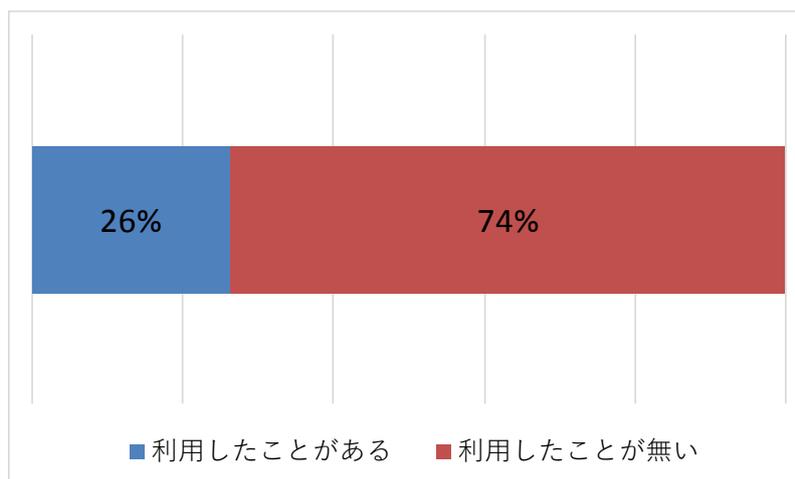


(5) 船着場について

(設問：船着場について伺います。)

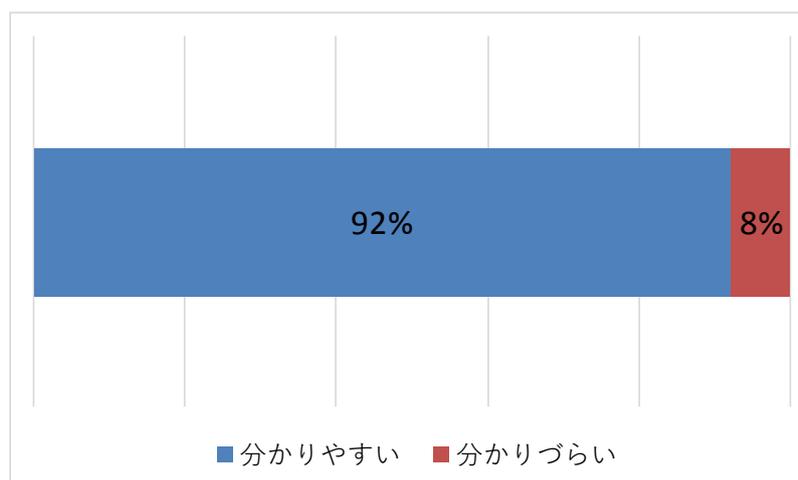
①a 日本橋船着場の利用有無

・「利用したことが無い」が約75%を占めた。



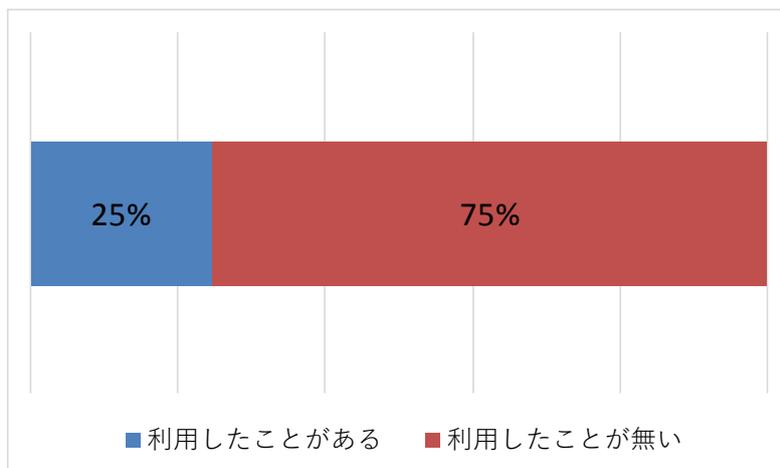
①b 日本橋船着場の場所の分かりやすさ

・「分かりやすい」が約90%を占めた。



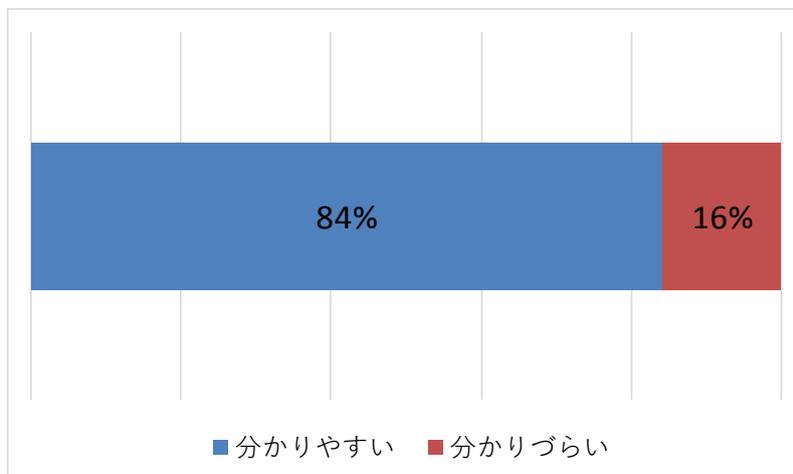
②a 朝潮運河船着場の利用有無

- ・日本橋船着場と同様に、「利用したことが無い」が75%を占めた。



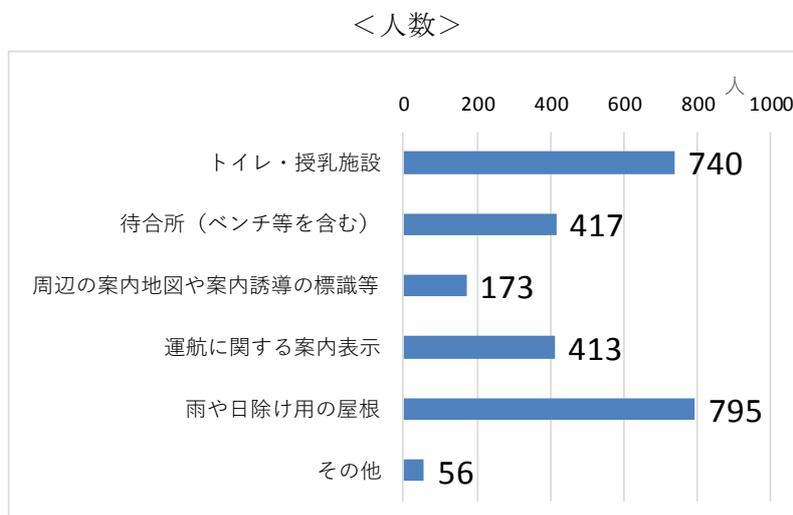
②b 朝潮運河船着場の場所の分かりやすさ

- ・「分かりやすい」が約85%を占めた。



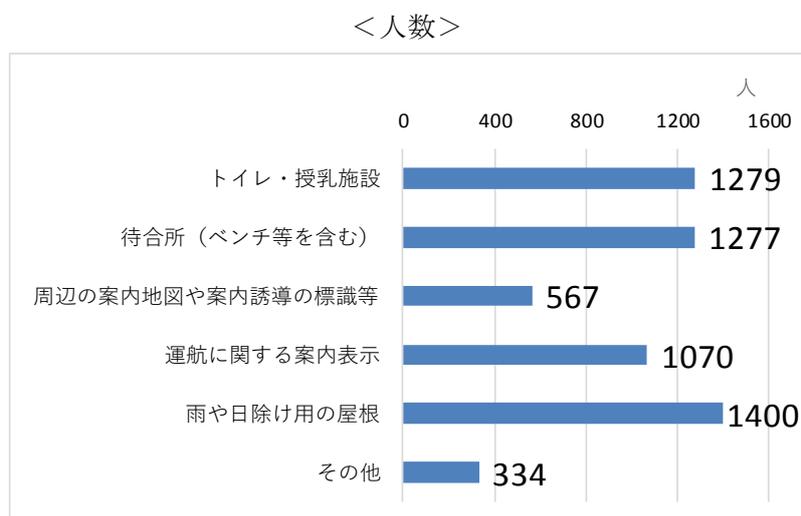
③a 船着場に一般的にあると思うもの（優先順位1のみ）

・「雨や日除け用の屋根」、「トイレ・授乳施設」と回答した人が多かった。



③b 船着場に一般的にあると思うもの（優先順位1～3の合計）

・「雨や日除け用の屋根」、「トイレ・授乳施設」、「待合所（ベンチ等を含む）」と回答した人が多かった。

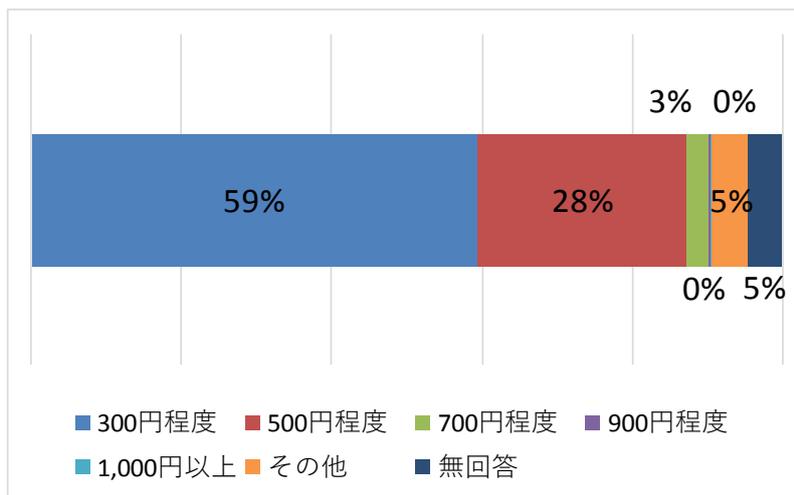


(6) 交通手段としての船に求めるものについて

(設問：船を交通手段として利用することについて伺います。)

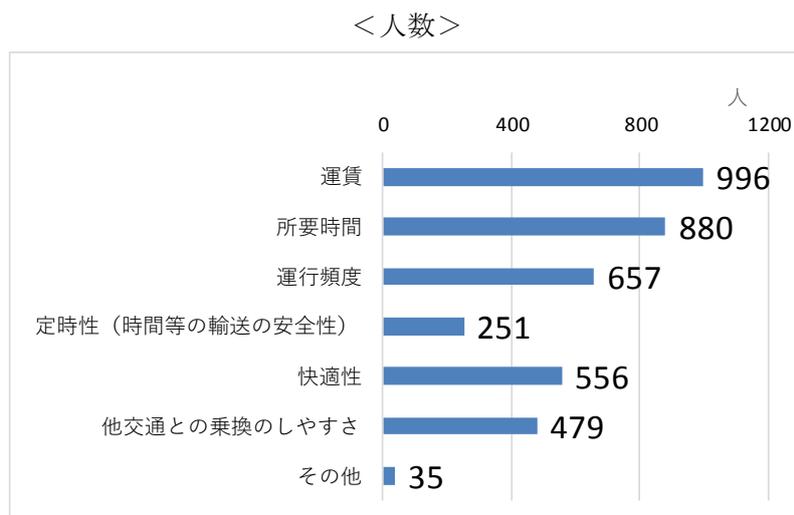
① 船を交通手段として利用する際に許容できる運賃

・「300円程度」が約60%、次いで「500円程度」が約30%であった。



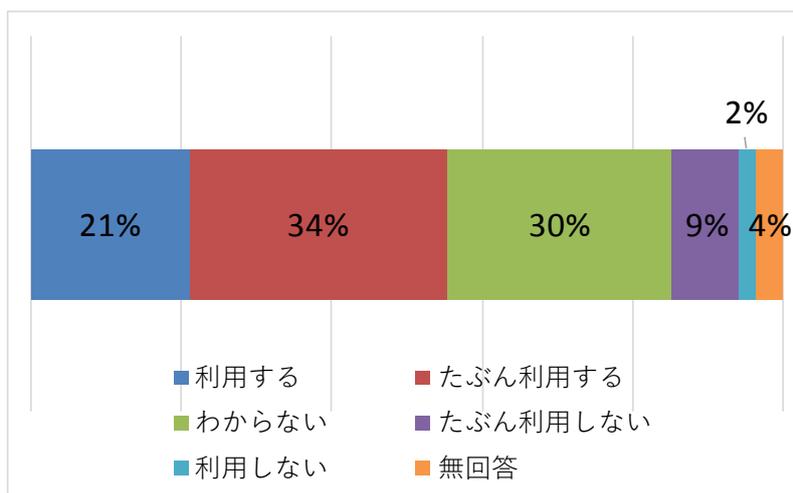
② 船を交通手段として利用する上で重視する点

・「運賃」、「所要時間」、「運行頻度」の順に回答数が多かった。



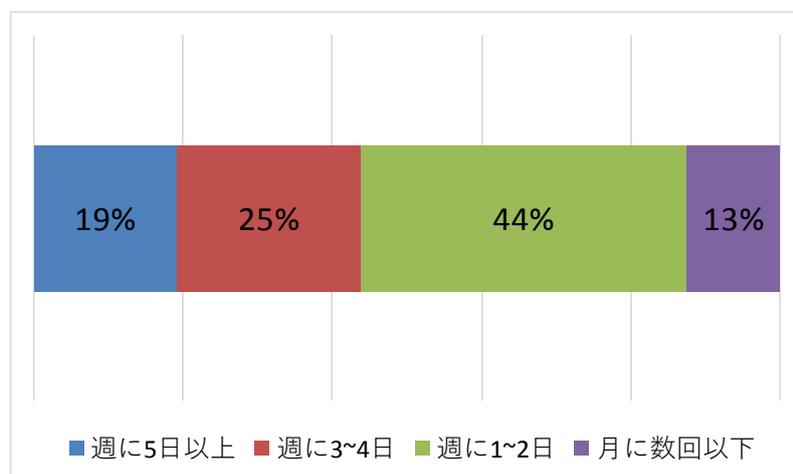
③ 交通手段としての船の今後の利用意向

・「利用する」、「たぶん利用する」が合わせて55%を占める一方で、「わからない」も30%を占めた。



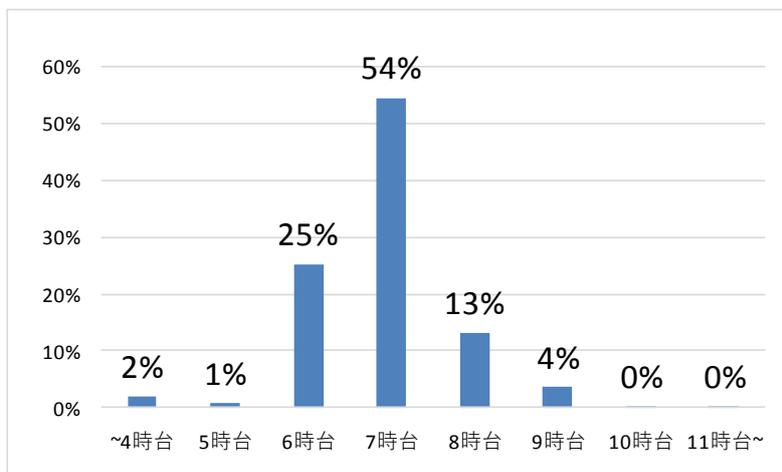
④ 交通手段として船を利用する場合の頻度

・「週に1~2日」が44%を占め、最多であった。



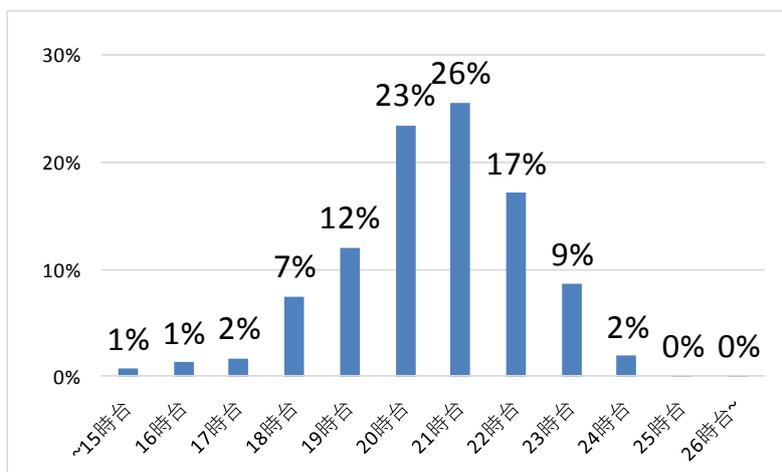
⑤a 交通手段としての船の希望始発時間帯

・7時台が54%と過半数を占めたが、6時台も次いで25%を占めた。



⑤b 交通手段としての船の希望終発時間帯

・20~21時台が約半数を占めたが、それ以外の時間帯にも希望が分散した。

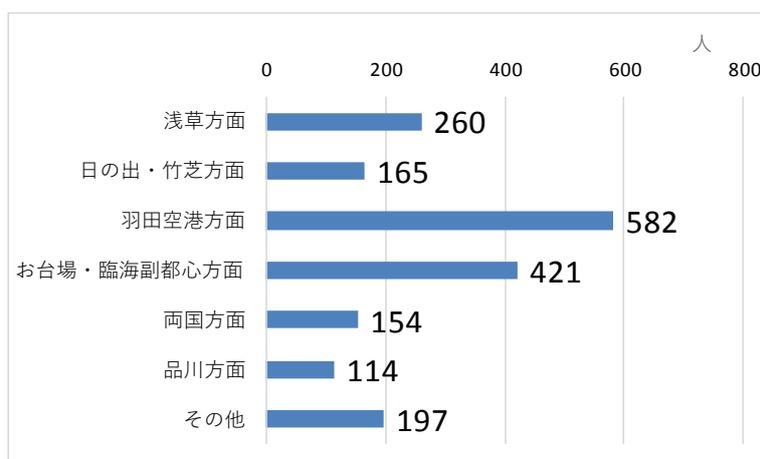


(7) 希望する目的地について

(設問：今後、船を交通手段として利用してみたいと思う目的地があれば選択してください。)

- ・「羽田空港方面」が最多で、次いで「お台場・臨海副都心方面」が多かった。
(下記のグラフは複数回答の集計)

<人数>



(8) ご意見、ご要望などについて (抜粋)

(設問：その他、ご意見、ご要望などがありましたら、以下にご記入ください。)

【所要時間短縮について】

- ・ 実際通勤に使うならもっと speedup した方が良い。
- ・ もう少しスピードが出て、本数が増えればニーズはあるはずなので是非選択肢にさせていただきたい。
- ・ もう少し、船のスピードを上げて、所用時間を短縮したら、もっと需要があると思います。
- ・ 目的が通勤ならば、所要時間は 20 分位が良いと思う。

【夕方～夜の帰宅便の運航について】

- ・ 帰りもあれば良い。(夜便)
- ・ 夕方の帰宅便もあるといいです。
- ・ 夕方の便も充実させてほしい。
- ・ 通勤は朝夕両方向ですので、夕方便も併せた試験運行にしたほうがよかったのではないのでしょうか。
- ・ 現在は働き方改革が進んで夕方の方が電車が混んでいるため、夕方便を作ってほしい。

【船舶への屋根及び空調の設置について】

- ・ 屋根がなかったので猛暑時や天候不良時は利用しないと思う。
- ・ 乗船日が非常に暑かったのですがエアコンのある船が通勤には必須だと思いました。
- ・ 真夏に屋根やエアコンがない乗船は、悪天候時に当日キャンセルにならざるを得ない。
- ・ すべて屋根付船でないと通勤には使いません。
- ・ 屋根無し船だったが、今回は実証実験で様々なところから船を借りたとのことなので仕方なかったと思うが、本格的に稼働するなら屋根、空調のある専用船でないと利用は難しいと思う。
- ・ 屋根エアコン付の船に乗りましたが、天候等により、屋根エアコン無の乗船では厳しいと思いました。
- ・ 今の時期は屋根・クーラーが無いと厳しいかも (特に雨の際は)。
- ・ 通勤船とするなら、電車やバスと同様に、空調付きの室内型の船を採用すべき。
- ・ 屋根なしでは直射日光が当たるため暑い、雨が降ったら濡れるので屋根つきにして頂きたいです。
- ・ 私が乗った船は屋根が全くないタイプで、とにかく日差しがキツかったです。
- ・ 今回は屋根のない舟だったが、女性は日焼けしたくないし、朝から結構な暑さだったので、屋根とエアコンがないと具合が悪くなる場合もある。

【船舶の屋根の有無等に関する事前の情報提供について】

- ・せめて屋根の有無は予約時に書くべき。
- ・事前に屋根がある舟かどうか知りたい。
- ・屋根付きと屋根無しが選べるようにしてほしい。
- ・船のタイプ、屋根付きか否かなど、事前に情報がないとお金払っての利用は難しいと思います。
- ・船の種類も事前にわかるとよかったです。

【今後の継続運航について】

- ・オリンピックで終わりにしないでください。
- ・有料で構わないので、夏の間は期間限定で復活してほしいです。
- ・今後も有料で構わないので、通年で展開していただきたく思います。
- ・オリンピック期間中の晴海地区の通勤通学に支障をきたさないよう、ご対応よろしくおねがいいたします。

【今後の航路設定について】

- ・お台場、田町、浅草辺りまでバス停のように駅があり 5 分間隔で運行されるようであれば非常に可能性があると思う。
- ・飛行機をよく利用するので、羽田空港まで直通があれば便利。
- ・隅田川で通勤時間は汐留地区（南千住）～浅草～両国～大川端あたり～豊洲 or 台場など地下鉄では行きづらい区間を運航。
- ・特に羽田は深夜フライトの公共交通機関の無い時間帯の運航があると良い。
- ・水上バス交通網として、羽田や浅草、葛西方面など幅広く運営してほしい。

【船着場の設備及び活用方法について】

- ・使っていない防災栈橋などを含め幅広く有効利用して、乗り換えや通勤に便利な船着場で乗降り出来るようにしてほしい。
- ・東京オリンピックを見据えて夏場に船での移動を見込むのであれば、船の中または栈橋に飲み物の自動販売機などを設置。
- ・できれば船着場が雨風日光をしのげる構造であってほしい。
- ・途中下船できるような船着場をいくつか用意すると短距離の移動にも使えて便利だと思う。

【予約の有無について】

- ・予約の必要がなければもっといい。
- ・予約が煩わしい。
- ・電車やバスのように予約無しで先着順の方が使いやすい。
- ・予約制、10分前集合は、普段使うには使いづらい。
- ・事前予約で席が確保されているのがとてもよかった。

【予約システムについて】

- ・インターネット予約に制限があり、当日受付して乗船できた。
- ・予約システムが続けて予約すると完了されない事があった。
- ・予約が完了してもしばらくメールが届かなかった。
- ・予約の出発場所について、デフォルト表示はやめてほしい。

【アンケートフォームの設計について】

- ・アンケートが記入しにくすぎるので答えにくいです。
- ・このアンケートは非常にわかりにくかったので改善した方が良くと思います。